

# 叙勲

## 瑞宝単光章

長年の功績に光——。令和4年春の叙勲で、本町の武藤いく子さん(山田・72)が、統計功労として瑞宝単光章を受章しました。

「与えられた任務をやり遂げなければという気持ちで続けてきましたので、このような榮譽をいただき、とても驚いています」と受章の喜びを語る武藤さん。昭和51年2月に岩手県農林業統計調査員として任命されて以来、平成30年に行われた第14次漁業センサスまでの約42年間(延べ61回)の長きにわたり各種統計調査員として従事されました。このほか、国勢調査や住宅・

土地統計調査、農林業センサス、商業統計調査など、数多くの統計調査に携わり、平成18年には統計調査功労者として岩手県知事表彰、令和元年には平成30年住宅・土地統計調査功績者として総務大臣表彰を受賞されています。統計調査は、多くの方々の理解と協力があつて成り立つ業務。担当する区域では、調査を拒む人も少なく、調査の事前準備や住民の皆さんへの

丁寧な説明などに熱心に取り組む姿勢は他の調査員の良き手本となりました。武藤さんは「仕事や家事、育児の合間でよく頑張ったなと、自分でも感心しています。責任を持ってやり遂げられたのも、信頼をしてくれた地域の方々との協力と困ったときに支えてくれた調査員仲間のおかげですね」と話し、約42年の調査員活動を思い起こしていました。



武藤いく子さん  
(山田・72歳)  
〈統計功労〉

## 42年間で延べ61回 各種統計調査に尽力

### 北日本 選手権 大会

#### 山田レスリングクラブ

## 山屋君と山崎君が優勝

第38回北日本少年少女レスリング選手権大会が4月29日、30日に福島県立田島高校体育館で行われ、山田レスリングクラブ(上野三郎代表)の山屋翔夢君(41kg級・山田中2年)と山崎陸虎君(51kg級・山田小5年)がそれぞれの階級で見事優勝に輝きました。

2人は7月29日から31日にかけて、国立代々木競技場(東京都)で行われる第39回全国少年少女レスリング選手権大会に出場します。

小学校1年生からレスリングを始めた山屋君は、北日本大会に5度出場し、優勝は今回で3度目。小学3年生のときに出場した全国大会では3位に入賞する実力の持ち主です。「得意技の『タックル』を活かし、力のメリハリをつけて戦えるように練習を重ねて優勝を勝ち取りたいです」と次の大会に向けて闘志を燃やしています。



左は山屋翔夢君(山田中2年)、右は山崎陸虎君(山田小5年)

山崎君は、小学校入学前にレスリングを始め、北日本大会に4度出場し、今回初優勝を飾りました。「初戦の相手は全国大会の優勝経験者でしたが、余力を残し勝つことができたので、その後の試合が勢いづきました。次の大会までに得意技の『アングル』や『がぶり返し』を極めたいです」と大会を振り返り、大きな自信を糧に全国大会へ挑みます。